



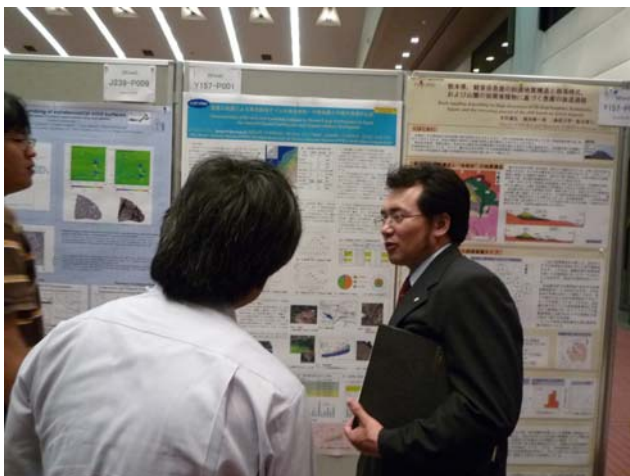
# 雪崩・地すべり 研究センターたより

季刊・第46号  
2008・10月発行

Snow Avalanche and Landslide Research Center Erosion and Sediment Control Research Group

主な記事 ・地震による地すべりの調査研究 ・トピックス  
・今後の主な予定

## 地震による地すべりの調査研究



日本地すべり学会研究発表会（8月27日）

雪崩・地すべり研究センターでは、平成16年10月23日の新潟県中越地震による地すべりの多発をふまえ、地震により発生する地すべりの危険度評価手法について調査研究を進めています。

これまでに、中越地震では地すべり地形を示していた場所で発生している事例が多いこと、凸状の地形の場所や斜面末端部の勾配が

## トピックス

### ■岩手・宮城内陸地震土砂災害対応支援

6月14日8時43分過ぎに、岩手県と宮城県の県境付近でマグニチュード7.2、最大震度6強の地震が発生しました。当センターでは、



### 河道閉塞の状況調査

石井所長の他3名が6月18～21日に斜面災害への対応に関する技術支援として派遣され、地すべり等による河道閉塞の状況調査などを実施してきました。



中越沖地震による地すべりの現地調査

急な斜面で発生していることが分かってきました。これらの成果は、8月に神奈川県で開催された日本地すべり学会などで発表してきました。

また、今年に入り、昨年7月16日に発生した新潟県中越沖地震での事例について現地調査を行い、地形や地質などその特徴について調査分析を行っています。

### ■雪崩・地すべり研究推進協議会・妙高地区治水砂防協会合同研究発表会

7月10日に、雪崩・地すべり研究推進協議会と妙高地区治水砂防協会合同の研究発表会が妙高市役所1階コ



ラボホールで開催されました。当センターからは、丸山総括主任研究員が「中越地震による地すべり発生危険度評価法に関する研究」について、伊藤研究員が「今年の雪崩発生状況と雪崩災害応急対策手法に関する研究」について発表しました。

## ■上越市吉川区砂防研修会

7月22日に、上越市吉川区吉川体験交流センターにおいて、吉川区地すべり防止事業推進協議会による砂防研修会が開催されました。当センターからは、石井所長が出席し、「地すべり災害に備えて」と題して講演を行いました。

## ■日本地すべり学会研究発表会

第47回日本地すべり学会研究発表会が、8月27～28日に神奈川県箱根町で開催されました。当センターからは、以下のとおり発表を行いました。



課題名	発表者
地震時地すべりの発生危険度評価の試みー新潟県中越地震を例に	ハスパートル
中越地震で発生した二つの地すべりのせん断強度特性の比較	丸山清輝
高濃度酸素水を用いた地下水追跡調査について	鈴木聡樹

## ■雪氷研究大会

雪氷研究大会が、9月24～26日に東京で開催されました。当センターからは、伊藤研究員が「雪崩応急対策手法の選定手法の検討」についてポスター発表を行いました。雪崩研究に関しては口頭発表11件、ポスター発表12件が行われたほか、パネルディスカッションや雪崩調査に関する講演会も開催されました。

## ■夏季実習生が来所

8月18～22日にかけて、東京工業大学工学部3年の杉山春実さんが当センターで雪崩研究の実習を行いました。実習では、雪崩観測施設や減勢工などの雪崩対策施設を見学した後、柵口雪崩観測地気象データをもとに、雪崩発生危険度の評価と実際の雪崩発生状況との比較考察を行いました。

## 転入者紹介

### 交流研究員 富樫香流

10月からお世話になります富樫香流（とがしかおる）と申します。これまで雪氷関連の調査・計画・設計に関わる仕事を中心に行ってきました。今回は、技術者としてこのような恵まれた環境下で集中して研究できる貴重な機会をいただき、「豪雪時における雪崩危険度判定手法に関する研究」というテーマを通して少しでも雪崩を含め自然災害の軽減に貢献できればと考えております。どうぞよろしくお願い致します。



## 実習生 田中達也

大学卒業前の実務訓練で、10～2月まで当センターにお世話になります長岡技術科学大学の田中達也です。実務訓練中はリングせん断試験機を使用し、降雨時や地震時の斜面安定解析に用いる強度の基礎的資料を得ることを目的として努力していきたいと思っております。



## ニュートンのりんごの木

9月9日現在の、ニュートンのリンゴの木のようなすです。リンゴは直径が約6cmになり、赤く色付いてきました。カラスの食害がひどいので、カラスよけのネットを張って防いでいます。



カラスの被害を防ぐ良い方法を御存じの方は、アドバイスをいただけませんか。

## 今後の主な予定

- 北陸技術交流テクノフェア（福井市）  
10月23～24日  
・地すべり防止施設に関する特許技術の出席
- 地震等による土砂災害の実態と対策に関する研修会（新潟県川口町） 10月29日  
・中越地震による地すべり災害に関する研究成果の発表
- 第一回「アジア太平洋地域におけるランドスライドハザードとその管理」国際会議（仙台市） 11月11～15日  
・最近の大規模地震による再滑動地すべりの特徴に関する研究成果の発表
- 第1回斜面防災世界フォーラム（東京）  
11月18～21日  
・地震による地すべり発生危険度評価法、地下水調査法、雪崩災害時の応急対策法に関する研究成果の発表
- 日本地下水学会（福岡市） 11月20～22日  
・地下水調査法に関する研究成果の発表
- 雪崩災害防止セミナー（青森市）  
11月25日  
・土木研究所の雪崩研究に関する話題提供

雪崩・地すべり研究センターに関する記事は、ホームページにも掲載しておりますので、ご覧下さい。

発行：独立行政法人 土木研究所 つくば中央研究所  
土砂管理研究グループ 雪崩・地すべり研究センター

住所：〒944-0051 新潟県妙高市錦町2-6-8

TEL:0255-72-4131 FAX:0255-72-9629 URL: http://www.pwri.go.jp

掲載内容は現時点までの調査結果等に基づいています。今後の調査研究により内容の一部または全部に変更が生じる場合があることをご了承下さい。